

4.1.2 回収消火薬剤量の推移

ABC 粉末消火薬剤について、薬剤生産量、回収薬剤量、回収薬剤量が生産に用いられた割合の推移は以下のとおりである。

薬剤生産量については、前述の生産本数と同様に 2013 年度に過去最高数量を更新し、その後落ち込み、2015 年度から 2020 年度の 6 年間は 14,000t 台で推移し、2021 年度は 16,000t 台に増加した。回収薬剤量も同様な傾向を示しているが、2017 年度から徐々にではあるが増加しているため、2020 年度の回収薬剤量が生産に用いられた割合は 76.7%と過去最高の値を記録、2021 年度も 76.0%と高い数値を示した。

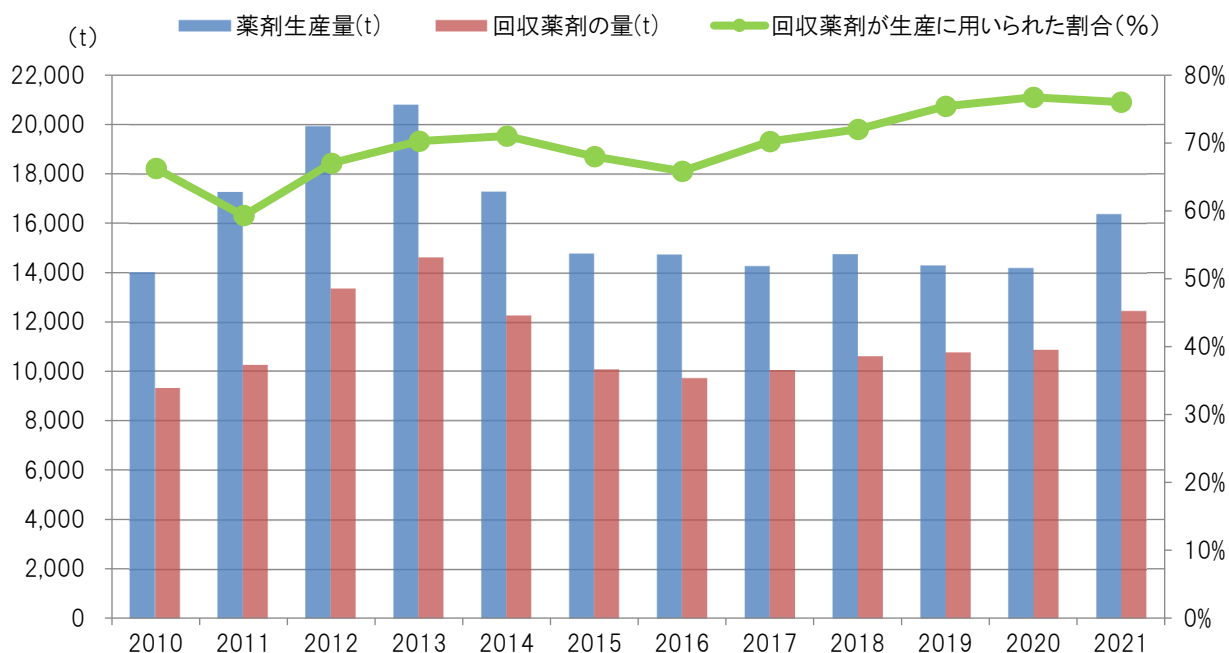


図 4-2 薬剤生産量、回収薬剤量及び回収薬剤量が生産に用いられた割合の推移（年度別）

※ 薬剤生産量は、生産した消火器に使用される ABC 粉末消火薬剤量と、詰替用 ABC 消火薬剤の生産量を合算した重量
 回収薬剤量は、中間処理施設で回収した ABC 粉末消火薬剤のうち、消火薬剤原料として再生利用した重量。
 回収薬剤量が生産に用いられた割合は、回収薬剤量／薬剤生産量で算出。

表 4-2 過去 5 年間の薬剤生産量、回収薬剤量及び回収薬剤量が生産に用いられた割合の状況 (2017～2021 年度)

	2017 年度	2018 年度	2019 年度	2020 年度	2021 年度
薬剤生産量 (t)	14,267	14,745	14,287	14,187	16,366
回収薬剤の量 (t)	10,021	10,619	10,777	10,887	12,445
回収薬剤量が生産に用いられた割合 (%)	70.2%	72.0%	75.4%	76.7%	76.0%